

研究協力のお願

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

心筋保護液の比率変更に関する検討
1. 研究の対象および研究対象期間 2020年4月1日から2023年4月20日に昭和大学横浜市北部病院循環器センターで人工心肺を使用した開心術を行った患者さん
2. 研究目的・方法 人工心肺を使用した開心術では心停止下で手術を行う必要があり、安全な心停止を得るために心筋保護液を使用します。心筋保護液の容量は施設ごとに様々です。 心筋保護液の使用量は手術中のバランスに大きく影響を与えられと考えられます。横浜市北部病院では手術中のバランスの改善を目的に2022年7月より心筋保護液の希釈比率を変更しました。 運用変更による心筋保護液使用量、術中バランスの変化、心筋保護効果などについて後方視的に検討を行います。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2023年11月30日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 本研究は学術研究であり、既存の試料・診療情報を利用する。診療情報は病院内の診療録管理室にて「診療録等の調査項目」に記載した情報を取得する。 調査項目は術中心筋保護液使用量、人工心肺バランス、術中バランス、輸血使用量、心筋保護効果としてCK、CK-MB、術中除細動使用率、患者背景として年齢、性別、BSAなどとする。
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません
6. 研究組織 昭和大学横浜市北部病院 研究責任者：安岡 大資

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：臨床工学室

氏名：安岡 大資

住所：横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話番号：045-949-7306